



U-Control

PANDA

TRAINER MODEL KIT For 09~15

| | |
|------|----------------------|
| 全長 | 475mm |
| 全幅 | 210mm |
| 全重量 | 430~470g |
| 全面積 | 10.75dm ² |
| 企画製作 | 東京工業株式会社 |

IV. F7とW12とサーボモーターとホビーカッターで結合体、胴体上下面をボンドで接着する。

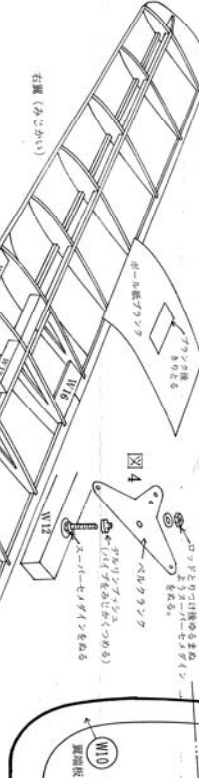
骨組みの完成品大目に見て、胴体・尾行に貼付けられるのは、各部分の接着です。全体にポリウレタンを塗り、細目(200番)のサンダーで平滑に仕上げます。これを2〜3回塗り直すと仕上がります。ボディ部分には、ケルソ(ポリカーボネート)とポリウレタン(1:1)とを混ぜたものを、サーボモーターがくっつく部分に塗ります。このあと好みの色付けをしますが、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。色付けはケルソ一面を塗った後にポリウレタンを塗り、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。もし塗装に色がある場合は、ケルソの塗布で色をぬり、ある程度乾かすことができます。また、ぬり分けられる部分にケルソを塗ると良いでしょう。

エンジンには09-15が標準です。コルローター47-15(09)の位置は110mm位、150mm位は14-15mm位の位置です。飛行機は必ず2人以上で行い、周囲の安全に注意します。高圧線の近くや家の近くでは飛ばしてはいけません。プロペラ(直形)も必ずつけて下さい。

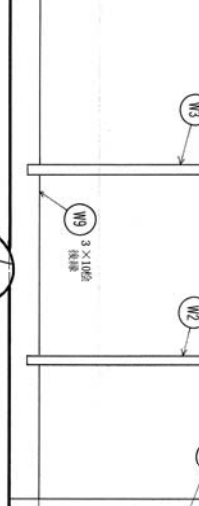
V. F7とW12とサーボモーターとホビーカッターで結合体、胴体上下面をボンドで接着する。

骨組みの完成品大目に見て、胴体・尾行に貼付けられるのは、各部分の接着です。全体にポリウレタンを塗り、細目(200番)のサンダーで平滑に仕上げます。これを2〜3回塗り直すと仕上がります。ボディ部分には、ケルソ(ポリカーボネート)とポリウレタン(1:1)とを混ぜたものを、サーボモーターがくっつく部分に塗ります。このあと好みの色付けをしますが、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。色付けはケルソ一面を塗った後にポリウレタンを塗り、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。もし塗装に色がある場合は、ケルソの塗布で色をぬり、ある程度乾かすことができます。また、ぬり分けられる部分にケルソを塗ると良いでしょう。

図5



III. 主翼が貼られるように、主翼の上下面をボンドで接着する。また、尾行に貼付けられるのは、胴体・尾行に貼付けられるのは、各部分の接着です。全体にポリウレタンを塗り、細目(200番)のサンダーで平滑に仕上げます。これを2〜3回塗り直すと仕上がります。ボディ部分には、ケルソ(ポリカーボネート)とポリウレタン(1:1)とを混ぜたものを、サーボモーターがくっつく部分に塗ります。このあと好みの色付けをしますが、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。色付けはケルソ一面を塗った後にポリウレタンを塗り、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。もし塗装に色がある場合は、ケルソの塗布で色をぬり、ある程度乾かすことができます。また、ぬり分けられる部分にケルソを塗ると良いでしょう。



IV. F7とW12とサーボモーターとホビーカッターで結合体、胴体上下面をボンドで接着する。また、尾行に貼付けられるのは、胴体・尾行に貼付けられるのは、各部分の接着です。全体にポリウレタンを塗り、細目(200番)のサンダーで平滑に仕上げます。これを2〜3回塗り直すと仕上がります。ボディ部分には、ケルソ(ポリカーボネート)とポリウレタン(1:1)とを混ぜたものを、サーボモーターがくっつく部分に塗ります。このあと好みの色付けをしますが、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。色付けはケルソ一面を塗った後にポリウレタンを塗り、エポキシ樹脂接着剤を塗って色をぬり分けると良いでしょう。もし塗装に色がある場合は、ケルソの塗布で色をぬり、ある程度乾かすことができます。また、ぬり分けられる部分にケルソを塗ると良いでしょう。

図3

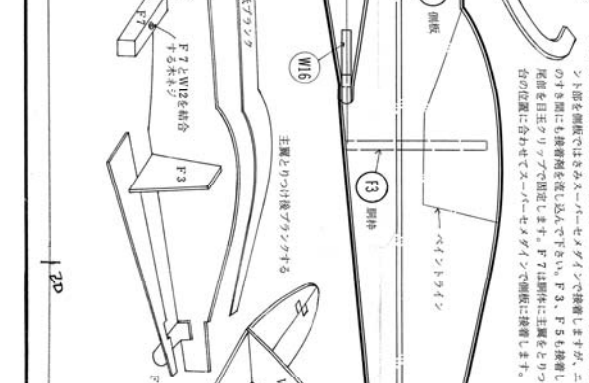


図2

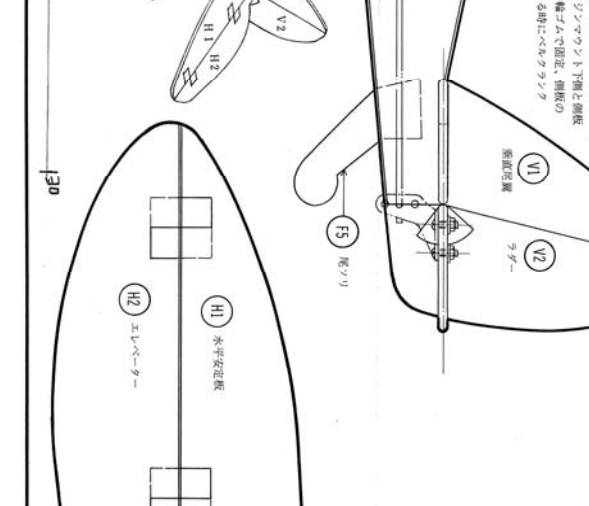


図1

